

2026年1月期（2025年1月11日～2026年1月10日）決算短信

2026年2月20日

ファンド名 iFreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1366
 連動対象指標 日経平均ダブルインバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和アセットマネジメント株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐野 径
 問合せ先責任者 (役職名)ディスクロージャー部長 (氏名)佐竹 優子 TEL 0120-106212

有価証券報告書提出予定日 2026年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2026年1月期の運用状況（2025年1月11日～2026年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年 1月期	4,095	(61.0)	2,621	(39.0)	6,717	(100.0)
2025年 1月期	3,736	(47.0)	4,211	(53.0)	7,947	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2026年 1月期	26,796	109,983	87,595	49,184
2025年 1月期	25,377	61,861	60,443	26,796

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2026年 1月期	7,204	487	6,717	136.6
2025年 1月期	8,025	77	7,947	296.6

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2026年 1月期	0
2025年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

	第10期 2025年1月10日現在 金額(円)	第11期 2026年1月10日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	3,351,713,765	2,131,428,515
親投資信託受益証券	3,736,628,510	4,095,961,953
派生商品評価勘定	38,199,250	-
未収利息	-	43,034
前払金	125,680,000	211,670,000
差入委託証拠金	773,606,870	765,544,698
流動資産合計	8,025,828,395	7,204,648,200
資産合計	8,025,828,395	7,204,648,200
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	29,549,650	432,981,900
未払金	12,063,700	20,424,300
未払受託者報酬	2,107,229	2,031,655
未払委託者報酬	29,501,818	28,443,778
その他未払費用	4,606,261	3,245,624
流動負債合計	77,828,658	487,127,257
負債合計	77,828,658	487,127,257
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	267,966,440,000	491,846,160,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△260,018,440,263	△485,128,639,057
(分配準備積立金)	△845,091,645	△876,289,379
元本等合計	7,947,999,737	6,717,520,943
純資産合計	7,947,999,737	6,717,520,943
負債純資産合計	8,025,828,395	7,204,648,200

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第10期 自2024年1月11日 至2025年1月10日 金額(円)	第11期 自2025年1月11日 至2026年1月10日 金額(円)
営業収益		
受取利息	3,355,537	10,824,582
有価証券売買等損益	3,103,693	14,333,443
派生商品取引等損益	△4,953,347,450	△4,800,532,350
営業収益合計	△4,946,888,220	△4,775,374,325
営業費用		
支払利息	55,017	-
受託者報酬	5,175,591	3,497,259
委託者報酬	72,459,532	48,962,848
その他費用 ※1	5,535,065	3,664,328
営業費用合計	83,225,205	56,124,435
営業利益又は営業損失(△)	△5,030,113,425	△4,831,498,760
経常利益又は経常損失(△)	△5,030,113,425	△4,831,498,760
当期純利益又は当期純損失(△)	△5,030,113,425	△4,831,498,760
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△240,868,637,702	△260,018,440,263
剰余金増加額又は欠損金減少額	582,373,416,600	853,194,627,360
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	582,373,416,600	853,194,627,360
剰余金減少額又は欠損金増加額	596,493,105,736	1,073,473,327,394
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	596,493,105,736	1,073,473,327,394
分配金 ※2	-	-
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△260,018,440,263	△485,128,639,057

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第11期 自2025年1月11日 至2026年1月10日	
	1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区分	第10期 2025年1月10日現在	第11期 2026年1月10日現在
	1. ※1 期首元本額	253,778,900,000円
期中追加設定元本額	618,617,540,000円	1,099,833,720,000円
期中一部交換元本額	604,430,000,000円	875,954,000,000円
2. 計算期間末日における受益権の総数	26,796,644口	49,184,616口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は260,018,440,263円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は485,128,639,057円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区分	第10期 自2024年1月11日 至2025年1月10日	第11期 自2025年1月11日 至2026年1月10日
	1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。

区分	第10期 自2024年1月11日 至2025年1月10日	第11期 自2025年1月11日 至2026年1月10日
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(6,358,574円)及び分配準備積立金(△768,280,031円)の合計額から、経費(83,170,188円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(24,926,701円)及び分配準備積立金(△845,091,645円)の合計額から、経費(56,124,435円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区分	第11期 自2025年1月11日 至2026年1月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。 これらの金融商品は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区分	第11期 2026年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。

区分	第11期 2026年1月10日現在
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(有価証券に関する注記)
売買目的有価証券

種類	第10期 2025年1月10日現在	第11期 2026年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	2,415,830	11,974,529
合計	2,415,830	11,974,529

(デリバティブ取引に関する注記)
ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種類	第10期 2025年1月10日現在				第11期 2026年1月10日現在			
	契約額等	うち 1年超	時価	評価損益	契約額等	うち 1年超	時価	評価損益
	(円)		(円)	(円)	(円)		(円)	(円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売建	12,882,830,000	-	12,874,000,000	8,830,000	13,003,800,000	-	13,436,640,000	△432,840,000
合計	12,882,830,000	-	12,874,000,000	8,830,000	13,003,800,000	-	13,436,640,000	△432,840,000

- (注)
- 時価の算定方法
株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場
で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い
最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
 - 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
 - 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
 - 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

iFreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス (1366) 2026 年 1 月期決算短信
(関連当事者との取引に関する注記)

第 11 期

自 2025 年 1 月 11 日

至 2026 年 1 月 10 日

市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1 口当たり情報)

	第 10 期 2025 年 1 月 10 日現在	第 11 期 2026 年 1 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	296.6 円	136.6 円
(10 口当たり純資産額)	(2,966 円)	(1,366 円)